夕刊 磐城新聞
四月二十三日發行
(日曜祭日翌日休刊)
東京振替一〇八五六五番

天氣豫報 小名濱測候所發表
今晩は北東の風曇雨
明日は北西の風雨
天氣次第によろし

本社掲出の一幅

痴遊の『筆陣堂々』

○△生

明治十七年九月加波山に籠つた一隊は、眞壁町の町屋警察分署を襲撃して爆彈を投じ、白刃を閃めかして亂入し、長岡嶺に警官隊と戰うて之に勝ち、小栗村にて警官隊を走らせて向ふ處震駭せざるはなかつたが遂に大事を遂ぐるに至らず幹部のもの相離反した。

此時は幹部に關係あるものは固より、苟も自由黨の名のつく者は片つ端より逮捕され、茨城、栃木、千葉等各縣に亙つて未曾有の大檢擧は始まつた。

自由黨以來生え拔きの猛者、壘の遞信勅參、現貴族院議員の詩人城南小久保喜七は外九名と共に水戸監獄へ拘禁せられ、喜七の股肱たる幸村仙太郎は事件前小久保に刀を贈つて上京せしめた事が嫌疑となつて埼玉で捕縛された。此等に關し前後拘引せらるゝもの三百餘名、市内鍛冶町宮田翁亦當時の關係者であつたのは餘りに周知の事實である

首魁者の捕縛せらるゝに際し略ね放免せられたが小久保外八名は猶ほ獄に在り小久保の罪名は革新密謀の連累と云ふ嫌疑であつた。併し一回の訊問も無く約一週年間匂留の儘呻吟して居たが後事から

其方共富松正安等強盜事件に付收監中の處本日釋放す

との言渡しがあつて始めて青天白日の身となつたのである

それから之の事件と關聯した名古屋事件の志士に政友會所屬前代議士伊藤仁太郎君がある。同君も自由黨以來政界の經歷は隨分舊いものである、同君の經歷自體が新講談となつて居るのであるから――勿論講談としての潤色は當然でまた全部は經歷ではないとしても……詳細は略するが同事件の起りは明治十七年で第發覺して一同捕縛されたのが百餘名、我が痴遊君も其一人であつた。翌十八年七月判決があつたが痴遊君は放免せられたのである。

出獄後痴遊君は嶽南自由黨の芝居を演じ自分は同事件の裁判長に扮して納まつて居つたのも良い氣のものであつた。

雨漏りの斑點こそあるが十數年來、本社の陋室に掲げてある『筆陣堂々』の一幅、それは、這箇曠世の快男子痴遊君の筆。豪宕雄健濟風腋下に生ずるの概は當らぬかも知れぬが眞に脫俗超凡、飄逸枯淡、洒骨横溢『ほほう伊藤痴遊が書いたんですか』と見る人何れも奇異の表情をするのであ
た

その日

4月24日――△種痘法公布(明治三)△モルトケ歿(一、八九一)△柴田勝家自刃(天正一一)△米國老兵會總司令ヴァンザント氏來る(昭和一一)

4月25日――△僧侶の肉食妻帶蓄髮を許す(明治五)△近藤勇處刑(明治元)△關稅引上原案を可決(昭和一一)

○

戀人の怒りは短かし　伊太利古諺

消息

△島田忠夫――松村英一氏夫妻の媒酌で四月十五日瀬畑芳江と結婚、同日麴町偕レストランツクにて披露開宴、尾山篤二郎の他歌壇人列席。

迎松井將軍

珠雲　小野務平

統率三軍德望多
神鷲牛歲服妖魔
驛頭迎者如雲簇
震撼乾坤奏凱歌

平局俳黎會　一人一句集

○畑打つや晝の月あるきろき丘　古川三四
○やはらかに水を含み／櫻かな　猪狩果秋
○磯の香の漂ふ松や春淺し　佐藤艷女
○春の灯や裁板の衣なまめかし　根本花詩女
○野遊やリングに絡む草の花　市川青山

戰地の友に (中)

加藤文輝

…奇妙な一行なので聞いてみると、その刈草は戰地に送る馬の糧秣で、一日おきに山越し六里の諏訪まではこび出すのだといふ。…手といふ男手は應召し、耕作と運搬に一手…の働き手…

であつ…馬も徵發に應じ、この出村を如何して守り通すか。糧秣を刈…しこ…を…。…馬をつかけずに濟む車を作…彼女達の眞劍な生活意識…生れたものだつたり

×

北京の…兒合の家庭でつかつてゐる住込支那人ボーイの細君は、夫の月給十二圓…うちから、ヤニキユアをしてゐる…ほど…爪紅をさしてろ…しく夫より先に、起きない。あれが支那の細君氣質ならだ…ね。これでは負けるさ…合だ。

×

山邊君、これは君も知つてゐたつけね。俺の村でやつてる毎月一日。十日。二十日の鎮守さまでの戰勝祈願祭。あれ以來すつと續けてゐるよ

講談　隱密小天狗 (5)

中川雨之氏作　近藤鐵氏畫

似合の兄妹

正雪のお前と、評判とが江戸市中へ段々擴まつて來れば來るほど、伊豆守は、その監視を、だんだん鋭くして來た。

そういふ色眼鏡で視る所爲が、正雪のする、人氣取るやうな仕事に、一々野心が潛んでゐるやうに思へる殊に、彼の周圍に集まつてゐる浪人の中には、隨分油斷のならぬ人物がゐる。これが一番物騷だ、と、いふ矢先、その油斷のならぬ浪人の一人、槍の丸橋忠彌が、場所もあらうに、おほり端で、お城を睨んでゐたあの時、旗本天野彌五右衛門の口から

『丸橋忠彌でござる』

と聞いて實のところ恐ろしさに胸を冷やさせた伊豆守であつた。

青年劍士戸田俊作が、伊豆守の隱密として活躍することになつた動機はおほり端の忠彌が、一ばん近い原因であつた。

俗し、隱密の命を受けた俊作である。

今日も、途をブラ〳〵と考へながら歩いてゐる。

『隱密なんて、人の秘密を嗅ぎ廻るやうなことは、男らしい仕事でない。ほんとうは、おれは厭ひだ。ほかの人なら、無論一も二もなくことはつてしまふのだが、どうも伊豆守様では。親父以來の御恩の手前、ちよつと、厭とはいへない義理だから。――それに――それにだ、相手が正雪だから面白い。奴が若し徳川幕府を顚覆して、天下を取るとでも云ふのなら、その鼻ッ柱を挫いて與れるのも愉快な話だ』

青年の客氣に驅られて俊作は心の底にほゝえましさへ感じた。誇りさへ感じた。

間もなく彼は、我が家に歸つて來た。

家は下谷の車坂、表通りから入り込んだ、正法院と寺いと、隣合はせの小ぎれいで閑靜な住居であつた

『お歸り遊ばせ』

出迎へたのは妹の駒路であつた。

小柄の丸顔の美人であつた十八歲といふけれど廿歲以上見えた。武家育ちのおとなしさの中に、何處やら才智のひらめきがあつた

俊作は美男、駒路は美女似合の好い兄妹であつた。

家の中に、線香の匂ひが漂うてゐた。佛壇には、御燈りが細く搖れてゐた。

『あゝ、さうだ。今日は、お父上の御命日であつた』

と、俊作は不圖氣がついた。

急いで、佛壇の前に行つて禮拜したが、心は非常に苦しかつた。

『親の命日を忘れるなんて不幸の限りである。今までに、ついぞ一度も、そんなことは無かつた。それを忘れるなんて、俺の心は、伊豆守様のお頼みの、由比正雪の一味の隱密のことで、餘程動搖してゐると見える』

と、肚で思ひながら、彼はぢつと正面の位牌を視つめてゐた。

早咲きの黄水仙と、蘭の花がそなへてあつた。その花の間から見れる位牌の面には、父と母と、二つの法名が、並んで記されてあつた。

『あゝ、俺たち二人は孤兒だ。この世の中に、たつた二人きりの者なのだ』

孤兒だといふことに、二

廣告

酒とマツチ
おでんの桑ちやん
平市田町花ノ里　電話三三番

おでん　一平
電話二六三番

磐城名物　靈峰羊羹
小川郷驛前　平屋賣店

平市田町
井坂産科婦人科醫院
電話五五九番

安齋外科醫院
平市田町　電四七五番

皮膚科　泌尿器科　性病科　專門
診察時間 午前八時ヨリ午後九時マデ
平市田町
江尻醫院
醫學博士 江尻伊三郎　電話六九一
入院隨意

お醬油は……ヤマフル
醬油屋
山崎合名會社
福島縣平市　電話(營業部一〇番 本店二七番)
味噌 醬油 たひら正宗 鰹節 食料品
明治生命磐城代理店　山崎與三郎

根本産婦人科專門醫院
(手術室完備)(入院隨時)
平市南町五二
根本莊次郎
根本貞雄
電話三四番

低溫殺菌
問田牛乳
斷然―賣行よし
信用と品質と共に備つて
平市鎌田町　電話五一番

吸入用酸素 純度99%
衛生用品 マスク ハカリ モノサシ
體溫器 寒暖計
開内藥局
電話四〇番

吸入用酸素
呼吸困難治療として早くおすゝめ下さい
流行感冒豫防に(マスク)各種あります
病氣豫知に(體溫器)各種あります
平市古鍛冶町一〇(縣社下)
阿康藥局
電話四四番　振替東京三〇〇六五番

旅舍 大幸館
私は平市出身ですから特に鄉里の皆樣方の爲めに御便宜を圖ります
主人 比佐棟雄
電話下谷㊣六七七番
東京上野驛前 下谷郵便局橫通角

二六〇〇年祭
オリンピツクの帝都へ!!
店員募集
◇小店員　十名　十三才ヨリ十七才マデ
◇店員　五名　十八才ヨリ二十二才マデ
◇希望者ハ
一、保證人　平市内又ハ東京市内居住者一名ヲ要ス
二、履歷書　送付アレ
三、旅費ハ當店ニテ負擔ス
待遇
一、小店員ハ二十一才マデ年期又ハ月給制度トス
二、店員ハ月給制度トス
三、獨立保證法有り
東京市荒川區尾久町三丁目
尾久銀座街　つるや呉服店
人事部
電話(下谷)二七五八番
◇詳細ハ平市かみや呉服店ニ御問合セ下サイ

耳鼻咽喉科專門
大和田醫院
(入院隨意)(病室完備)
平市南町一六番地
電一七〇番

靈効散
胃腸藥
を御試し下さい
或は下痢或は胃腸を害ねたりして三日も四日も便通がなくて頭痛を覺ゆる御方はキヽメの早い
胃腸病。心臟病。腦。痔。適應藥
三年五年と患ふ慢性胃腸病が全快した人が澤山あります御望の方には見本藥一日分を差上げますから御遠慮なく御來局下さい。
處方調劑所
平市古鍛冶町縣社ノ下
阿康藥局
電話四四番　振替口座東京三〇〇六五番
定價(一八日分 五十錢)(廿日分 壹圓)
御子樣方には飲み易い小兒靈効散があります。

耳鼻咽喉科專門
レントゲン科
高柳醫院
醫學博士 高柳博明
平驛前(電三六三)
看護婦募集

吉田眼科醫院
醫學士 吉田久雄
平市紺屋町　電話六八番

新綠薫風の高月台上 千二百餘健兒の跳躍

來月五日磐中第四十回運動會

生氣は漲る

輕燕風を受けて斜めなる快い初夏の遠足季節になつたので各方面に運動會や遠足などが計劃されてゐる。磐中恒例の運動會は今年が第四十回で來月五日若草萠ゆる高月に全校千二百の健兒によつて跳躍の豪華繪巻を展開する事となり、目下五年生を中心に夫々準備を進められてゐるが競技は合計五十九種目で大体例年と大差無いが三人一組の合同競技たる「防共協定」をはじめ「露營の夢」「召集令」等時局色彩が濃厚に出て居るのなどもある模様で盛會を豫想されて居る

生憎の雨模様に 第一で遠足延期

新入學兒童極度に落膽

平第一小學校ではあすの日曜を前に今二十二日全校兒童の遠足を行ふ事となり、而も新入一年生にとつては初めて參加する持ち辨當の遠出とて前夜から眠つかれぬ程の嬉しい興奮に明けか今日が今にも降り出しさうな險惡な天候に悉皆全兒童を氣落させ、定かならぬ空模様に遠足と學習と兩様の仕度をして登校した兒童も少くなかつたが結局延期と決定した。晴天ならば明後月曜頃に實行されるだらうが目的地は左の通りである

（一年）飯野村白士八幡（二年）夏井村山崎專稱寺（三年）同村大國魂神社（四年）同村大越海岸（五年）豊間村沼の内辨天（六年）同村鹽屋崎燈台（高一）江名築港（高二）小名濱

磐城炭初積出し

けふの小名濱發豫定 波高く二十六日に延期

釜芳商店廻航貨物船昭德丸（五百噸）へ、常磐炭礦のトップを切る磐城炭礦から芝浦へ送る四百噸の積み出しは遂に大興丸（三千噸）の岩壁横着けに次いで小名濱第一期修港の利用價値を事實に證明するものとして同港の前途を祝福する意味から春の潮を蹴つて目的地に向ふ雄姿を期待されてゐたが些か波高い爲め今二十三日午前十時の豫定を來る二十六日に延期する事となつた、

尚ほ右は鐵道運賃高と貨車下足に惱まされてゐる折とて常磐各礦注目の内に行はれるものでこれに成功すれば常磐石炭礦業中磐炭、入山、古河の三礦築港埠頭埋立地一萬坪の優先使用權を獲得しこゝに貯炭場並にクレーン等石炭積出し港としての施設を整へる計劃である

行け 鍬の戰士

十一日平から出發

「鍬の戰士」滿蒙開拓義勇軍第二次試驗合格者百七十名は既報の如く來月十日平市に勢揃ひする

身仕度も凛々しい一行は十日午後四時迄に市役所に合集指定旅館に一泊の上翌十一日午前中縣主催下で行はれる祈願祭（縣社）壯行會（第一校）に臨み同日午後零時四十九分平發で茨城縣内原訓練所へ、市内白銀町中條清次君は正式採用に決定一行に加はることとなつた

演奏會番組

明夕の三曲合奏

昨報野喜久會主催の平市軍事後援會寄附三曲演奏會は愈よ明二十四日午後五時半から市內マルトモホールに於て開催さるゝが番組次の如く今から殊の外人氣を唆つてゐる

愛國行進曲 六段 都の春 首ふり鼻ふり 新高砂 梅三本 チユン〜雀 千鳥 鐘ケ岬 須磨の嵐 （以下略）

遺家族 子弟の保育に重點

農繁託兒所開設獎勵

農繁期中の「子供の樂園」として逐年增加してゐる託兒所は今年も九品寺及磁平窪に設けられることだらうが今年は特に非常時に際して農村に於ける勞力不足と應召軍人遺家族子弟保護に應ずるため縣でもカコブを入れ左記要綱によつてその設置を獎勵し銃後陣營の強化を期すべく此程各市町村に通牒を發した

一、特に軍人遺家族子弟の保育に重點を置くものとす

一、可成區域を廣め大字毎に分散的に開設するを可とす

一、受託兒童には必要に應じ茶食並に間食を給興すること

一、從事員は敎職員、篤志婦人等の奉仕に俟ち人件費を節約すること

一、炊事用具、食器等は可成借用し費用を節約すること

一、經營費に對する補助

イ、總經費の三分一とす、但し三十圓を超ゆることを得ず

ロ、應召兵、現役兵、傷病兵の遺家族の乳幼兒を收容する場合は前項の他に該當託兒一人一日に付金二圓の割合を以て增加補助す、但前項の補助費と合せ總經費の五割以內とし五十圓を超ゆることを得ず

一、設備費に對する補助新設の場合に限り總經費の二分の一とす、但し二十圓を超ゆることを得ず

初の現地賣買を控へ 緬羊出荷統制の下相談

廿六日組合長ら合同

昨報、戰時下に於ける軍需羊毛資源充實のため縣緬羊組合聯合會では羊毛の共同處理を實施、陸軍省に納入のため來月十一日平團体事務所に濱三郡下の納入羊毛を檢査、直に出荷することゝなつたが郡下の納入は約三百頭分である、郡農會ではこれを前にして來る二十六日午前十一時から同所に郡下緬羊組合長を招き統制出荷について種々協議する

緬羊の現地購入は從來郡山或は福島のみで行はれその都度郡農會斡旋の下に出張納入してゐたものであるが近年地方の緬羊飼育熱が益々旺んになつて居るに鑑み陸軍でも今年から係官が出張現地購買となつたもので當業者はその取引價格に少らず期待をかけてゐる

銅板泥棒る

平署では二十二日內郷村宮山田信吾（五〇）を檢擧目下取調べてゐる

同人は去る三十一日夜同村出羽神社の屋根の銅板

のもの、初日給一圓乃至一圓三十錢

希望者は詳細同所で問ひ合せの上今月末迄福島縣聯隊區司令部職業補導部に申込まれたいと

製材工場に反對

新川町住民平署に陳情

市內新川町佛具商眞根井藤馬氏は今回廣大な總二階に改築電力應用の製材業を營む事になつたが右營業開始後は振動、音響、挽屑の飛散等保健衞生上附近住民の蒙る影響少からざるに加へ之種工場に因る火災の危險率等から觀て寒心に堪へぬと云ふ理由の下に左記十五名が連署の上今二十三日八卷平署長及び君島知事に右反對の陳情をした

馬目武之助 片寄小彌太 馬目勝彌 根本一郎 馬目重藏 熊田宇三郎 大谷友三 片寄弘文 北條輝吉 木村辰五郎 田中一郎 馬目喜惣治 馬目留吉 風間福榮 遠藤文吾

磐城丸お化粧（鰹漁に備へて）

マグロ漁を終へて小名濱港に歸つた縣指導船磐城丸は愈よ近づいた鰹漁に備へて一昨二十一日小名濱港を出帆靜岡縣清水港に向つた

同港ドツクで船体の修理や塗り換へなど初夏五月のお化粧を濟ませた上來月中旬水產講習所生らを乘せて鰹漁場調査へ出發する豫定である

城の崎から

手形交換所聯合會に出席のため大阪に參り候序でを以て出雲大社詣でを企て途中當地に立寄り申候山紫水明の温泉境に有之候。二十六日頃歸任の豫定に候

二十一日 山田生

小川江通水

小川江筋暗渠工事は市內堀江工業會社の材料供給によつて進められてゐたが苗代期を前に此程完了したので二十一日から通水

神谷一時借入申請

神谷村では四、五月の町村財政難季に際し此程縣當局に一時借入二千圓の認可申請をなした

辻中佐遺骨

あす平驛通過

今次事變で戰死した澤渡村出身（仙台市）中佐辻文喜氏の遺骨は二十四日午後一時五十八分平驛發下り列車で通過する

徴兵檢査始まる

たのもしいイガグリ頭

平市の徴兵檢査は地方のトツプを切つて今二十三日午後一時から第一小學校講堂で始められた、今明兩日（學科第一日）は本籍者百五十六名、明、明後日は寄留並に前年假決者九十三名

徴兵官は福島聯隊區司令官竹原大位並に青沼市長である

時局に鑑みて受檢者はみんなイガグリ頭、非常時日本を背負つて立つ壯丁の意氣に素晴らしい

四勇士の合同村葬

廿六日好間村で

好間町では今次事變の華と散つた左記勇士の遺骨を迎へ來る二十六日午後一時から同村小學校で合同村葬を執行する

△北好間軍曹齋藤洋一（戰傷後一時病院に入つたが再び第一線へ）昨年十一月八日江蘇省常熟附近の戰鬪で負傷後遂に三月八日內地で死去 △上好間上等兵橋谷田晉一（古河從業員）△上好間上等兵增子金一（同）△上等兵廣川治平（日曹從業員）

陣中を聽く

（141）

慰問袋を手にして 機上の疲勞を忘れる

市内鎌田町 木村正行君（通信）

三月十五日 第一線より愛機に搭乘○○のため○○基地へ戻り機より下りると戰友が「オイ木村慰問袋が待つてゐるぞ」嬉しい有難い、快々で（支那語早く）兵舍へ歸り慰問袋を戴く、袋を開いて小供の様ににこ〜してゐる様子を御想像下さい一品〜內地の香りのする懷しい物ばかり、誠に有難うございました重ねて御禮申上げます

零下何度と云ふ寒さも二月までで最近は暑い様な日もあります、今までは〇〇〇に使用する〇〇や水は沸して使つて居りましたが今の必要なく野外の〇〇作業も思ふ様に出來る様になりましたから我が航空隊の活動は一段と活潑になり我々一同實に張り切つて居ります、でも時々私達を襲撃する砂塵萬丈には少からず閉口して居ります風の最もひどい日はきなこをつけた人形の様になつて〇作業をやつてゐます、我が〇〇機は〇地にて連日〇〇方面へ出動いたし思ふ存分我が威力を發揮いたして居ります、今までは〇〇隊には空中戰をやる機會がなかつたが最近〇〇方面の防空陣は物々しく多數〇〇機集結して居ります

三月八日の痛快な敵の〇〇飛行場爆撃には小癪にも（略）優秀なる戰鬪機と敵飛行場の上空にて空中戰を演じ（略）敵機十機をうち落し然も悠々と飛行場付屬設備や大型機二機小型八機を目茶目茶に爆破して無事基地へ歸還いたしました（略）〇〇隊では敵機一機打ち落す度にあの勇ましい機体に荒鷲を畫き又は一機うち落す度に飛行場に日章旗を立てゝゐます、何處までも澄みきつた〇支の大空をバツクに二十數本美しく日章旗が飜へつて居ります、或は黒光りのする（略）その雄姿などは內地の皆々樣に御目にかけたいと思つて居ります

北支戰線黃河以北にはほとんど敵なく新政權確立と共に五色旗の下平和の光みなぎり一般民衆は安心しきつて業務につき、農民達があの廣い〜畠で仕事をしてゐるのや戰爭を知らない少年達が山羊と戯れてゐるのどかな風景です

少年。。。の惡事。。。

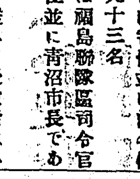
植田町字上町農鈴木某三男（一七）は十七日朝双葉郡浪江町字新町料理業富壽乃家高野イチ方でビクター手提蓄音機四十五圓を六圓で賣りたいからと哀願するのを家人が不審をいだき浪江署に密告したので同署で取調べた處植田町の實家の表座敷を時計商に貸てるうち盗んだもの、前月東京の親戚から就職口が見つかつたから上京せよと手紙を貰つたが旅費に窮し賣らうとしたと申し立てゝゐる

炭。。。車に挾まる。。。

好間村古河炭礦車夫藤巻定藏（三六）君は二十一日午前一時頃坑内通行中わく木と炭車に頭を挾まれ重傷間もなく死亡し

二十四日（小名濱測候所發表）滿潮 前一〇、三五 後一〇、三五 干潮 前五、二五 後五、四五

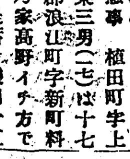
二十五日 滿潮 前一一、一〇 後〇、二五 干潮 前七、二〇 後七、〇〇



舊三月二十四日 新四月二十四日 日曜 戊引 友 破 星宿

諸判定處署 東京市本鄕區湯島四丁目 高島易斷總本部 神宮館

▲一白 人の議談事に口を出さば口せつを生ず他は平▲二黒 陽氣を表に現れざる日なれど忍び平なれば吉▲三碧 實力相應の働きを爲し分外の望を起すは凶▲四綠 意志堅固なれば離みも苦にならず落付く日▲五黃 寸陰をおしんで勵むときは空より實に移らん▲六白 物事にかたよらず正道を踏むときは通達する日▲七赤 爲すこと圓星に當る手ひかへするは却つて損▲八白 幸運に見ゆるとも實際は却て利得少なき日▲九紫 幸運に向ふ日心閉塞なれば尤も早かるべし



舊三月二十五日 新四月二十五日 月曜 丁亥 先負 危 張宿

▲一白 物事を止せられて窓の如く行はれがたき日▲二黒 勞苦を忍びて眞面目なれば防々の利益多し▲三碧 運氣旺盛にして爲す事遂げざるなき勢あり▲四綠 再び日の東方にかゝやくが如き良運努力功あり▲五黃 和同協力は離事たりとも通達するに至る日▲六白 滿つればかくるの恐れある不安定なる日がら▲七赤 輕擧に陷りオ氣にたほるゝが如し勢に乘るな▲八白 家居して定操を勵めば安全外交に失敗あり▲九紫 勇氣なかんずく對ん猶に事に接すれば安全なり

給仕募集

小學卒業程度

自轉車に乘り得るもの

希望者來談あれ

磐城新聞社

謹告

來ル四月二十六日靖國神社臨時大祭ニ付キ敬意ヲ表シ謹ンデ臨時休業仕リ候

石城銀行組合

假營業所御知らせ

今般店舖改築の爲當分の間世界館前（元明雲堂）にて營業仕り候間從前通り御贔負相成度御願申上候

生そば 酒喜家

驛前 電話一七一番

毛糸編物、毛メリヤス、モスリン、セル、オーバー、人絹ショール、本ネル、毛布子供婦人服、背廣等のお洗濯に……

特許新洗劑

モノゲン

特約店 定價 二〇 三五

只今 二丁目 中野洋品店

同 堀口藥局

各地宣傳中 四丁目 關口藥局

田町 パシモトヤ糸店

▲新纖維には・新洗劑▼

ス・フは決して弱くない

被服國策の折柄、スフ強制混用に依り、御家庭婦人は其の洗濯に就いて大いに考へねばなりません。スフは決して弱くないが水に濡れると、強さが著しく減つて伸び易く彈力が乏しく、なりますから揉み洗ひは絶對禁物です。又染色も他に比べると多少の弱い氣味ですが其の洗ひ方と其の洗濯劑の御選定が正しければ完全に御洗濯出來ます

スフにモノゲンが何故良いか

モノゲンは高級アルコールから出來た特許新洗劑で、石鹸とは全然製法や組成を異にし、その性質は中性（アルカリ性でも酸性でもない）で生地を傷める事なく、只の水に浸した丈で落ちる樣な染色でない限り落ちの心配なく美しく洗へ、更に吸い滲透力と相まつて、短時間にお洗濯の目的を達しますから、ごし〜揉み洗ひをする必要なく、ス・フ織物や其の混用品の御洗濯には理想的です

モノゲン

漬けて十分間揉まずに落ちる

陸軍步兵上等兵鷹崎亨（舊姓田久亨）儀去ル十月二十四日上海老陸宅ニ於テ戰傷死致シ候處今回遺骨下附到着仕リ候ニ付來ル四月二十六日正午自宅出棺午後一時ヨリ赤井村立第二小學校庭ニ於テ村葬ニ依リ告別式相營申可候間此段御通知ニ代ヘ謹告仕候

昭和十三年四月二十三日

石城郡赤井村大字三島

嗣子 鷹崎久雄

妻 同 ムメ

父 田久要吉

親戚總代 田久重雄 田久豊秋 鷹崎千代 鷹崎庄吉 鈴木一雄 根本康雄

外親戚一同